

はじめに



草津市は、古来より人や物が往来する交通の要衝として発展し、現在も滋賀県の中核的な都市として発展し続けております。しかしながら、市街地の拡大や車社会の進展により、中心市街地の衰退、公共交通の衰退、環境負荷の増大、交通弱者の増加等の様々な都市交通問題が顕在化してきています。

本市では、これらの都市交通問題の解決に向けて、徒歩・自転車・公共交通を軸とした集約型都市構造の実現、自動車依存から徒歩・自転車・公共交通中心へのライフスタイルの転換を図り、市民の皆様が生き生きと輝き、安心して暮らすことのできるまちづくりの実現を目指したいと考えております。

このような中、『第5次草津市総合計画』や『草津市都市計画マスタープラン』といった、本市の将来像を示す上位計画や、国、滋賀県等の関連計画を踏まえながら、本市が概ね20年後に実現すべきまちの姿を、交通を軸とした時代にふさわしい豊かで活力のあるまちづくりとして“交通まちづくり”と定め、そのための基本方針や基本施策等を立案する『草津市都市交通マスタープラン』を策定いたしました。

都市交通マスタープランの推進にあたっては、重点的かつ迅速に取り組むべき施策についての戦略的な計画となる『草津市総合交通戦略』を策定することで、“交通まちづくり”の実現を促進してまいります。さらに、市民、交通事業者、行政等が相互に連携と協力を図りながら一体的に取り組む体制を構築し、社会経済情勢の変化やそれに伴う市民ニーズの多様化・高度化に柔軟に対応してまいります。

結びに、本計画の策定にあたりまして、「草津市総合交通戦略協議会」の委員の皆様をはじめ、市民・事業所アンケート調査やパブリックコメントなどで貴重な御意見、御提言をいただきました多くの皆様に心から厚くお礼申し上げます。

平成26年4月

草津市長 橋川 渉